

codroneEDU

クイックスタートガイド



ようこそ CoDrone EDUへ！

すぐに学び始めたい場合
こちらをご覧ください：



<https://www.hdl-edu.com/>

目次

ようこそ	3
付属物	5
CoDrone EDUについて	6
プロペラの設置	8
電源と充電	9
コントローラーについて	10
ペアリング	12
コントローラーの使い方	13
コーディングを学ぶ	15
リソース	15

ようこそ CoDroneEDUへ！

すぐに学び始めたい場合
こちらをご覧ください：



<https://www.hdl-edu.com/>

安全にご使用いただくために

始める前に、これらのヒントを確認して
安全で楽しい環境で勉強しましょう



学習スペースを「ドローン飛行用」の場所と
「コーディング/操縦用」の場所に分割しましょう



髪の毛は束ねて、服や部屋装飾の紐や飾りをしまっておきましょう。
これらはドローンのプロペラに巻き込まれる可能性があります。



ドローンを掴む時はプロペラに手が触れないよう、上から真ん中
を掴まないでください。
プロペラガード、又は本体下部から手で支えてください。

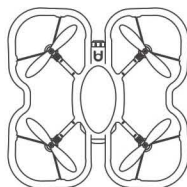


CoDroneEDUは屋内で使用してください。
機体が小さいので風によって紛失する可能性があります。

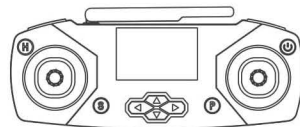


陶器、設置物、装飾品など、デリケートで傷つきやすいものは全て
片づけてください。

内容物



CoDrone EDU



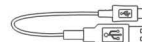
スマートコントローラー



バッテリー x 2



充電器



マイクロUSBケーブル



予備プロペラ



ドライバー・ネジ



カラーランディングパッド



ラベルシール

CoDroneEDUについて

正面距離センサー

ドローンの正面から最も近い対象との距離を測定します

↑
正面

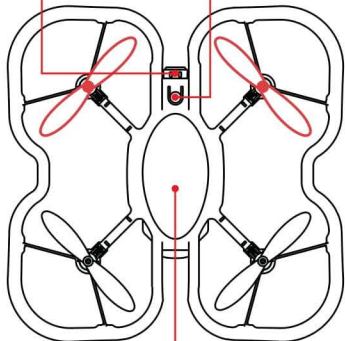
アクションボタン

規定のアクションを開始できるプログラム可能なスイッチ

LEDライト

ドローンの様々な状態を示すプログラム可能なLEDライト

表面



底面距離センサー

ドローンの底面から最も近い対象との距離を測定します

↑
正面

カラーセンサー

ドローン真下の色を読み取ります

リセットボタン

ペアリング及びジャイロスコプリセットに使用します

(ペアリング方法は12頁参照)

オプティカルフローセンサー

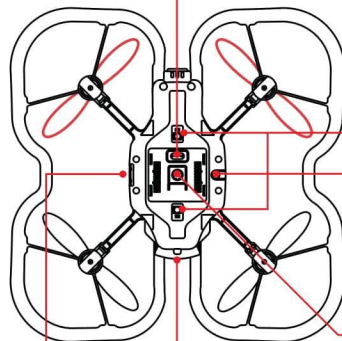
ドローンが流されることを防ぐための下部センサー

バッテリースロット

裏面

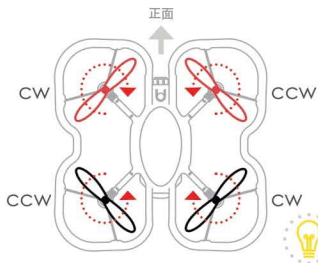
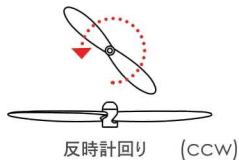
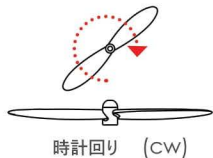
マイクロUSBポート

ファームウェアの更新に使用します



プロペラの設置

CoDroneEDUには4つの予備のプロペラが付属しています。
ドローンが正しく飛行する為に、配置が重要です。
ドローンに2種類のプロペラがあります。

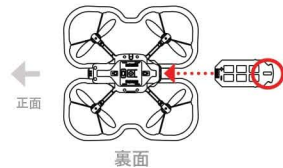


左図が示すように、プロペラの方角を一致させます。
赤いプロペラがついている側が正面になります。

tip!


プロペラをモーターに取り付けた後、
上から風を吹き付けることでプロペラの方角が
正しいか確認することができます

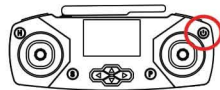
電源と充電



バッテリーをバッテリースロットに挿入すると
電源が入ります

バッテリーがスロットに入るよう、
バッテリーの小さいタブが下部を向いていることを
確認してください

 ボタンを3秒間押し続けることで電源が入ります。
コントローラーは単三電池2本使用します(含まれません)。
マイクロUSBケーブルで電力を供給することもできます。



バッテリーの充電

マイクロUSBケーブルを充電器に接続してから、ケーブルを電源に接続します。
一度に二個のバッテリーを充電できます。



充電中は
赤いランプが
点灯します。



充電が完了すると
ランプが消えます・



tip!

待ち時間を最小限に抑えるため、
完全に充電された2つの
バッテリーでフライトを開始します。
バッテリーを交換するときは
常に2番目のバッテリーを
充電してください。

コントローラーについて

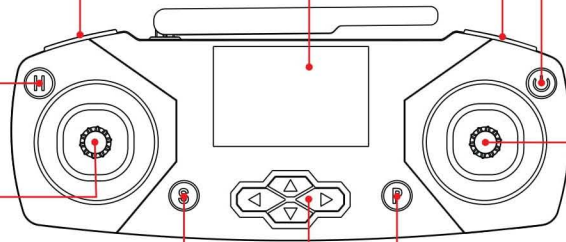
ドローンを飛ばすには2つの方法があります。手動でコントローラーを使う方法、またはコントローラーをコンピューターに接続して、コードをドローンに転送する方法です。

L1
一回押し：速度変更（30%,70%,100%）
長押し：離陸/着陸

H
一回押し：コントローラーのバックライト ON/OFF
長押し：飛行中初期ポイント帰還

左ジョイスティック
左・右：ヨー（左右回転）
上・下：スロットル（上下移動）

S
一回押し：前の表示モードに移行
長押し：メニュー設定を開く



LCDスクリーン
ドローンの情報と設定を表示します。
コーディングすることもできます。

方向キーパッド

ドローンの調整に使用し、ホバリング中のゆれを安定させるのに役立ちます。たとえば、ドローンが左にながされる場合は、右に調整します。

R1
一回押し：ドローンとコントローラーのLEDカラーを変更します。
長押し：飛行中ドローンをフリップする準備をします。次に、右のジョイスティックをフリップしたい方向にたおします。

U
一回押し：USBケーブルで給電すると、リンク状態とリモートコントロール状態が切り替わります。リンク状態はコーディング時に使用します。

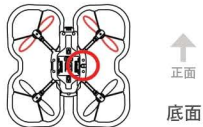
長押し：電源 ON/OFF

右ジョイスティック
左・右：ロール（左右方向スライド）
上・下：ピッチ（前進・後退）

P
一回押し：次の表示モードに移行
長押し：ペアリング（ペアリングは12頁参照）

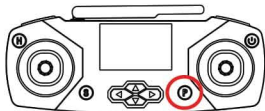
ペアリング

1 リセットボタンを押す




CoDrone EDUの電源がオンになっている状態で、リセットボタンを3秒間押し続けます。LEDが黄色に点滅すると、ペアリングモードになっていることを示します。

2 Pボタンを押す



コントローラの電源を入れます。ドローンが近くにある状態で、Pボタンを3秒間押し続けます。

3 ペアリング完了

音声が鳴り、コントローラのライトが点灯する（つまり、点滅しなくなる）と、ペアリング完了です。LCD画面にも  信号が表示されます

ドローンとコントローラーがペアリングされると、電源がオンでドローンとコントローラーが範囲内にあるときはいつでも自動的にペアリングされます。

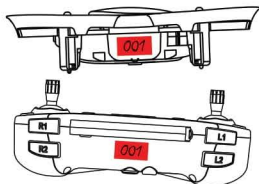


tip!



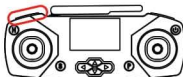
教室の設定では、どのドローンとコントローラーがペアになっているのを見失いがちです。ドローンとコントローラーにつけるラベルのセットが含まれています。

たとえば、ドローンとコントローラーの両方に「001」というラベルを付けることができます。そうすれば、電源をオンにしなくても、どのドローンとコントローラーがセットであるかがわかります

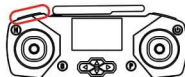


コントローラーの使い方

これは、ドローンを操縦するためにコントローラーで使用できる一般的なコマンドのセットです。



離陸
L1ボタンを3秒間長押し

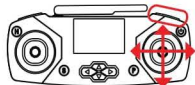


着陸
飛行中L1ボタンを3秒間長押し



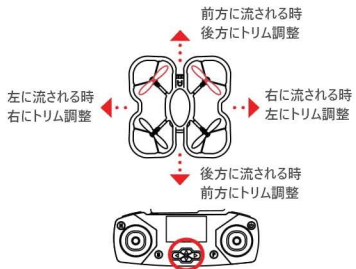
緊急停止

L1を押したまま、左のジョイスティックを
プルダウンすると
即座にモーターが停止します



Flip

R1を3秒間押し続けてから、
右のジョイスティックを
反転させたい方向に押します。
反転するには、バッテリー残量が
50%以上である必要があります



ドローンが流れてしまわないよう防止する
方向パッドボタンを使用して、
ホバリング時にドローンが動いてしまう場合は調整します。
ドローンが動く方向と反対方向に
トリム調整をします

Resources



ROBOLINK 
build robots. learn code.

www.robolink.com



www.hdl-edu.com/